

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commufa.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



NO. 481 2021.2.25
日本共産党江南市委員会

あすの江南

前市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
前市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

* 困り事は早めにお気軽にご相談ください

日本共産党江南市議員団 HP

3月定例会開会 小中学校教職員から駐車料金の徴収をやめる 新年度から。市費負担の教職員等は、徴収つづく

2月24日から江南市議会3月定例会が始まりました。

新年度予算で、小中学校教職員に対する学校敷地内への通勤用自動車の駐車料金徴収（1台、月額1500円。行政財産の目的外使用料）を4月から取り止める（減額率10割）ことがわかりました。

徴収がなくなるのは県費負担の教職員約400人で、これによる使用料収入は700万円の減少となる見込み。しかし小中学校には、ほかに市費負担の補助教員や支援員など約150人が勤務しており、これらの職員からは、これまでどおり徴収を続ける方針で矛盾が広がります。

**党議員団も、他党派議員、教職員組合からも
廃止を求める強い要望、ようやく実現**

江南市は構造改革の一環で市収入を増やす目的から、15年前に徴収を始めました。しかし公共交通網が極めて不十分な江南市において



教職員の自家用車は、通勤に必要不可欠だけでなく、家庭訪問や生活指導にも必要で、すべて公用車扱いになっています。また、異動で江南市立学校に赴任したために徴収され不利益をこうむるなど、駐車料金は反発が非常に強く、廃止を求める要望が続いていました。

県内で料金をとってきたのは江南市、扶桑町と名古屋市だけ。今回、扶桑町も江南市と足並みをそろえて止める方針のようです。

党議員団の一般質問は3月4日午前

かけのまち子議員（通告13番）、みわ陽子議員（通告14番）の通告順となりました。このため、党議員団の質問は3日目、3月4日（木）午前9時からです。

新年度算

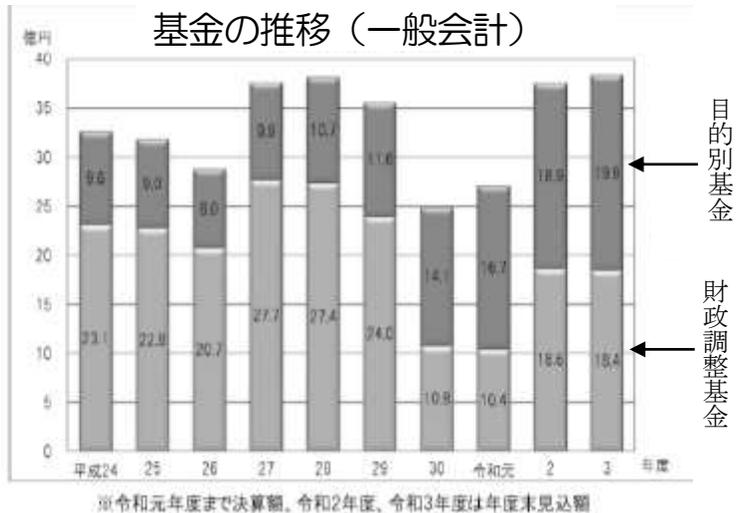
借金重ね事業スクラップ。コロナ禍でも大型事業 住みよい街への施策をもっと あいかわらず

ミユニ
が全
て消
えた
木
賀
公
園
コ
ン
プ
レ
ッ
ト



3月定例会は、2021年度当初予算を審議する大切な議会です。市長の施政方針も示されました。

新年度予算は、コロナ禍の影響を受けた市税の減少と地方交付税等増額での補てん。財政ひっ迫で打ち出した事業スクラップ・市民サービスの削減、起債（借金）大幅増への方針転換の成果？で基金を増加させるV字回復。一方、布袋駅付近の大型事業を集中的に詰め込んでいるなど突っ込みどころが満載です。コロナ臨時交付金を活用した補正予算の追加提案の予定もあります。第8期介護保険料を決める条例改定、議員政治倫理条例の制定も予定されています。



新図書館の運営、指定管理者制度に決定 これで市民と作る図書館になるのか

2023年4月オープンめざし建設が始まる布袋駅東複合公共施設内の新図書館。市は新図書館の管理運営手法を、これまで同様、指定管理者制度とすることを内部の検討で決め、全員協議会に報告しました。

「平成19年度から導入した指定管理者制度で、図書館機能の充実に関する市民満足度が向上しており、指定管理者制度が有効と判断できる」「新図書館のコスト比較においても、指定管理者の方がコスト削減を見込める」と結論づけています。

布袋駅東複合公共施設と民間商業施設建設は、民間主導のPPP/PFI手法。市民意見の反映がほとんどないまま進んでいます。さらに新図書館の管理運営手法の決定も密室で行われ、市民参加の機会は設けられませんでした。はたしてこれで、市民とともに作る市民の図書館となるのでしょうか。

コロナワクチン接種準備の予算を承認 集団接種は、保健センターと体育館サブアリーナ

3月定例会開会日の24日、新型コロナウイルスワクチン接種に向けての準備経費を計上した補正予算を承認しました。準備体制を進め、急ぎ契約する必要があるとして、1月末に専決処分されていたものです。

2020年度内の支出として5,289万円。4月以降2021年度の経費分1億2,280万円の債務負担行為を設定。事業費は全額、国の支出金などで補われる予定です。

主な委託料は、システム改修、接種体制確保（予約システム・コールセンター業務）、接種会場運営（会場事務・物品調達・ワクチン配送）などです。

集団接種会場は、保健センターと新体育館サブアリーナを予定。地域の医院での個別接種と組み合わせる見込みです。

